

1 データの収集・抽出・加工

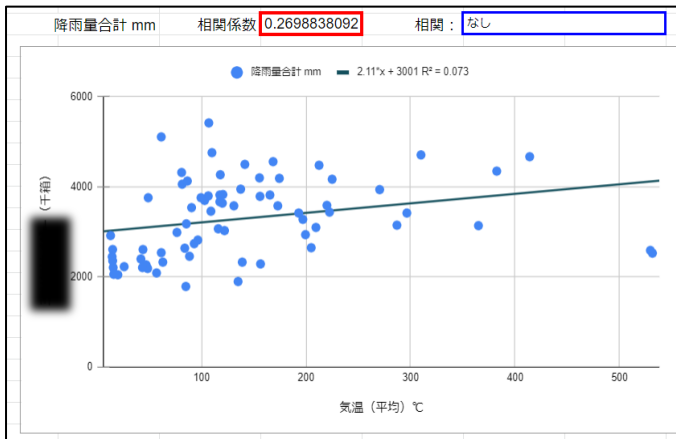
(1) データを収集し、必要な分を抽出する。

- ① 飲料水メーカーのホームページ上にある「商品ごとの毎月の売り上げデータ」
- ② 気象庁のホームページ上にある「気象に関するデータ」
最高気温、最低気温、平均気温、湿度、雲量、日照時間



(2) データの加工

- ① データを加工し、グラフ化する。
- ② グラフ化に際して、Google スプレッドシートを用いて「散布図」をつくる
- ③ 散布図から相関係数から相関をよみとる
- ④ R^2 などの値を使いグラフを分析する。



【売上と気温の散布図より相関を見る】

①炭酸	降水量合計 mm	気温(日平均)°C	気温(日最高)°C
2016年1月	1790	6.1	10.6
2016年2月	2090	7.2	12.2
2016年3月	3700	10.1	14.9
2016年4月	3640	15.4	20.3
2016年5月	3950	20.2	25.2
2016年6月	4190	22.4	26.3
2016年7月	4060	25.4	29.7
2016年8月	4670	27.1	31.6
2016年9月	3150	24.4	27.7
2016年10月	2820	18.7	22.6
2016年11月	2330	11.4	15.5
2016年12月	2640	8.9	13.8
2017年1月	2230	5.8	10.8
2017年2月	2210	6.9	12.1
2017年3月	3180	8.5	13.4
2017年4月	3030	14.7	19.9
2017年5月	3760	20	25.1
2017年6月	3800	22	26.4

【売上と気象の元データを加工】

2 まとめ

(1) 考察

(疑似的に) 販売店の店長となり、グラフから「どの商品」を「どの時期」に販売するのかについて、グループで検討する。

(2) 発表

Google スライドを使い、学級全体に自分たちの考えを発表する。その際、データから根拠を示し、相手を説得する。

○月 ○班のイチ押し商品

売上本数と**最高気温**

ここに注目!

選択理由

① ○○○○○○

② ○○○○○○○○○○

③ ○○○○○○○○

- ・なぜ、この組み合わせで提案したのか。
- ・なぜ、この商品なのか。(この商品に賭けた理由、根拠)
- ・販売戦略(売上向上の作戦、計画など)
- ・「何となく」や「イメージで」...はNG

【自分たちの結論をまとめる(サンプル)】